



北摂地区7市3町の114店舗のスーパーで レジ袋無料配布を中止します

～全国最大の人口規模！北大阪のすべての自治体が事業者と協定を締結します～

平成30年(2018年)2月5日(月)

北摂地区7市3町(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)は北摂地区に店舗がある9事業者と、ごみとCO₂を削減するため、平成30年2月18日(日曜日)にレジ袋無料配布中止を定める「北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」を締結します。

協定では、「マイバッグ持参率80%」を統一目標として掲げ、レジ袋無料配布中止(平成30年(2018年)6月1日開始)や、事業者と自治体が連携し、レジ袋削減に向けたPR活動などを行うことを定めています。

これまで、事業者と協定を結んでレジ袋無料配布中止に取り組んできた自治体はありましたが、今回、北大阪のすべての市町が近隣自治体同士で連携し、事業者と協定を締結することになり、これは全国最大の人口規模(約180万人)であり、自治体数(10自治体)も全国最多となります。

1. 協定の概要

北摂地区7市3町(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)は北摂地区に店舗がある9事業者と、ごみとCO₂を削減するため、平成30年2月18日(日曜日)にレジ袋無料配布中止を定める「北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」を締結します。

協定では、「マイバッグ持参率80%」を統一目標として掲げ、レジ袋無料配布中止(平成30年(2018年)6月1日開始)や、事業者と自治体が連携し、レジ袋削減に向けたPR活動などを行うことを定めています。

これまで、事業者と協定を結んでレジ袋無料配布中止に取り組んできた自治体はありましたが、今回、北大阪のすべての市町が近隣自治体同士で連携し、事業者と協定を締結することになり、これは全国最大の人口規模(約180万人)であり、自治体数(10自治体)も全国最多となります。

2. 協定を締結する事業者について

協定を締結するのは、北摂地区に店舗がある事業者9社です。北摂地区7市3町には、協定を締結する事業者のスーパーが114店舗あり、これらすべての店舗でレジ袋の無料配布が中止されます。なお、イオンリテール株式会社近畿・北陸カンパニーでは、既に無料配布が中止されています。

【協定を締結する事業者】

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| ①イオンリテール株式会社近畿・北陸カンパニー | ⑤株式会社 ダイエー |
| ②イズミヤ株式会社 | ⑥株式会社 阪急オアシス |
| ③株式会社 関西スーパーマーケット | ⑦株式会社 平和堂 |
| ④株式会社 光洋(KOHYO、MaxValu など) | ⑧株式会社 万代 ※6月4日から実施 |
| ※6月1日から順次実施 | ⑨株式会社 ライフコーポーション |

3. マイバッグ持参率の現状と目標

- マイバッグ持参率の現状(平成28年度)
協定締結事業者(箕面市内)の平均値…約51.4%
- マイバッグ持参率の目標
協定締結事業者の統一目標…80%

4. 今後のスケジュール

- 協定締結式
日 時…平成30年(2018年)2月18日(日曜日)午後1時～午後1時45分
場 所…万博記念公園 総合案内所前広場
(荒天時:吹田市資源サイクルセンター マルチホール)
出席者…各事業者代表者、各自治体首長、各自治体イメージキャラクター、吹田市消防音楽隊

※協定締結式終了後、ポケットティッシュなどを配布するキャンペーンを実施します。

- 協定発効日
平成30年(2018年)4月1日(日曜日)
- レジ袋無料配布中止開始日
平成30年(2018年)6月1日(金曜日)[環境月間]

お問い合わせ先
市民部環境整備室
TEL 072-729-2371(直通)